

## 平成 30 年度 第 3 回環境マネジメントシステム改善委員会（メール会議）議事要旨

確認期間 : 平成 30 年 12 月 14 日～12 月 21 日

出席者 : 吉田 靖委員長, 巢山 弘介, 大橋 泰夫, 塚田 真也, 佐藤 鮎美,  
田中 秀和, 中務 明, 岩瀬 峰代, 吉木 茂, 中村 浩之, 岩倉 禎尚,  
植田 敏也, 周藤 義男, 石川 ゆず, 佐藤 亮祐, 小池 誠, 桜井 浩,  
小泉 祥子

事務 : 澤谷 弘美, 福間 龍一, 今井 恭子, 上野 和将, 半田 雅也,  
桜井 奈央

確認事項 :

1. 平成 30 年度第 2 回環境マネジメントシステム改善委員会議事要旨の確認  
委員に対し、議事要旨（案）を送付し確認を依頼したところ、内容等に意見はなく、原案どおり議事要旨を確定した。

議 題 :

1. 「地方大学・地域産業創生交付金事業」による「先端素材研究所（仮称）」新営に伴うリサイクルステーション移転（案）について  
本年度採択された「地方大学・地域産業創生交付金事業」では、ボイラー室を取壊し、跡地に「先端素材研究所（仮称）」を建設する計画であり、その取壊し工事に伴い、隣接するリサイクルステーションを 1 月末に閉鎖し、移転する必要があるため、移転先を総合科学研究支援センター「遺伝子実験施設東側」とすること、リサイクルステーション移転方法の詳細は、工事計画が決定次第、掲示板等で教職員、学生に周知することの説明があった。  
審議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項 :

1. 受動喫煙防止対策について  
平成 30 年度第 1 回 EMS 改善委員会において報告していた、総務省中国四国管区行政評価局より大学の受動喫煙について、「あっせん」があり、安全衛生委員会で対策を審議している件について、その後行った「あっせん」に対する回答や、平成 30 年 7 月 25 日に公布された健康増進法の一部改正に伴い安全衛生委員会において審議している内容について、資料に基づき説明した。  
また、ボイラー室に隣接する喫煙所については、ボイラー室取壊し工事に伴い撤去する必要があるため、1 月末に閉鎖すること、メールや掲示等により周知する予定であることを併せて報告した。
2. 生物資源科学部 3 号館のごみ箱撤去について  
生物資源科学部長より、生物資源科学部 3 号館のごみの分別が十分に改善されていないこと、教養講義室棟及び大学ホールのごみ箱が撤去されるため、生物資源科学部 3 号館に他学部からのごみの持ち込みが懸念されることから、1 月 18 日にごみ箱を撤去することが決定した旨報告があった。

なお、本学のゴミ箱設置については、各部局の責任のもとにごみ箱を設置するということでは承されており、ごみ箱撤去後のごみ放置対策としては、生物資源科学部において、掲示板による周知及び注意喚起等を実施し、ごみ放置の改善を促すとの説明があった。